

第三国研修「障がい者のエンパワーメントと自立生活支援の強化」

閉講式挨拶（仮訳）

2025 年 10 月 10 日

JICA コスタリカ所長 吉田憲

ビルビア・ゴンサレス・ウラテ氏（CONAPDIS 事務局長）
パウラ・アリアス・アルタビア氏（CONAPDIS ブルンカ地域事務所長）
マリア・エウヘニア・サラス・モラ氏（CONAPDIS 個人の自立および社会的保護ユニット長）
マリアナ・カマーチョ・コルデロ氏（CONAPDIS 国際協力・渉外担当専門官）

（ホルヘ・ウマーニャ・バルガス氏（外務・宗務省 奨学金課長）
フアン・カルロス・フォンセカ・ロドリゲス氏（経済計画省（MIDEPLAN）三角協力担当官））

CONAPDIS（国家障がい者評議会）関係者の皆さま、
そして、ボリビア、チリ、コロンビア、エクアドル、グアテマラ、ホンジュラス、パナマ、パラグアイ、ペルー、ドミニカ共和国、ウルグアイから参加された研修員の皆さま、

おはようございます。

本日は、「障がい者のエンパワーメントと自立生活支援の強化」をテーマとする第三国研修の閉講にあたり、皆さまにご挨拶申し上げられることを大変光栄に思います。

まず初めに、本研修の企画・運営に多大なご尽力をいただいた CONAPDIS の皆さまに、心より感謝申し上げます。また、ADEINVI、ケツァールセンター、モルフォセンター、INA、そしてカドタセンターの皆さまにも、本研修の成功に向けた貴重なご協力を深く感謝いたします。
そして、研修を無事修了された参加者の皆さまの努力と献身に、心からお祝い申し上げます。

今回の研修を通じて、皆さまがパーソナルアシスタントの育成・派遣システム、障がい者のエンパワーメントの強化、そして機関間連携の重要性について、理論と実践の両面から学ぶことができたと確信しております。オンラインと現地研修を組み合わせた今回の経験が、皆さまの今後の活動の大きな糧となることを願っています。

今後は、ここで作成されたアクションプランを各国で実践し、障がいのある人々の社会的包摂と権利擁護をさらに推進していただきたいと思います。

また、ぜひ皆さまの所属国の JICA 事務所に本研修への参加報告とアクションプランを共有し、今後の技術協力の可能性と一緒に探ってください。地域レベルで、障がいのある人々の自立と社会参加を支援する取り組みをさらに強化できることを期待しています。

加えて、CONAPDIS やモルフォセンター、その他の自立生活センター、そして本研修で出会った国際的な仲間との連絡を継続し、情報共有や活動の進捗確認を通じて、所属機関を通じた障がい者のエンパワーメントの促進に繋げてください。

さらに、過去 2 回の本研修の修了生ともぜひ連携し、自立生活の理念と実践を自国だけでなく、中南米・カリブ全体へと広げていってください。これが、自立生活支援に関わる地域ネットワークを形成し、すべての人にとって包摂的なラテンアメリカを実現する大きな一歩となると信じています。

最後に、アンケートへのご協力をくださった皆さまにも改めて感謝申し上げます。皆さまの回答は、コスタリカにおける国際協力の成果とその影響を広く共有するため、JICA コスタリカのウェブサイトで公開する予定です。これにより、より多くの人々にこの取り組みの意義を知っていただけることを願っています。

一人ひとりの力は小さいかもしれませんが、その力を合わせることで、「自立生活」という理念を社会に広げていくことができます。
そして、それがすべての人が尊厳を持って生きることができる社会の実現につながると、私たちは信じています。

皆さまのご参加とご尽力に心より感謝申し上げます。
ご清聴ありがとうございました。

【参考】

[2025 年度在外所長表彰 受賞者紹介 ウェンディ・パトリシア・バランテス・ヒメネス氏 | 海外での取り組み - JICA](#)

[コスタリカにおける国際協力 50 周年記念 インタビュー 井上武史さん | 海外での取り組み - JICA](#)

[コスタリカにおける国際協力50周年記念 インタビュー 佐々木隆典さん | 海外での取り組み - JICA](#)

[コスタリカにおける「自立生活革命」 | 海外での取り組み - JICA](#)